

第135回 番組審議会議事録

株式会社エフエムしみず

日 時 平成31年 1月16日(水) 午前11時30分～

場 所 なすび総本店

出席委員 角替弘志委員長、望月紀久朗委員、望月一竹委員
伊藤公一委員、水野仁志委員

欠席委員 石川浩平委員

エフエムしみず出席者 田中裕己、釜下賢一郎、佐野勝美

進 行

1. 開 会

2. 審議議題

第3四半期(2018年4月～12月)までの展開内容と、第4四半期(1月～3月)と新年度(2019年4月～2020年3月)までの番組の取り組みについての説明

3. 今回の審議

エフエムしみずより、第3四半期までの放送活動内容を配布の報告書に沿って説明をした。その後、新年度(2019年4月)からの活動計画について説明を行ない各委員からご意見を伺った。

角替委員長

審議挨拶 それでは皆さんからご意見を伺います。

活動報告の内容については各委員より特に質問やご意見は無いようですが、各委員より今後の活動内容についてご意見を伺いたと思います。

角替委員長

本年度は5月より新元号となり平成最後の放送となりますが、それについての放送の企画など何か検討はしていますか。

(佐野)

毎年、12月に年末特番を実施していましたが、今年は平成最後の年となるので年始の1月3日(木)に「平成からNext Stageへ!」の企画を実施しました。番組では、平成の時代を振り返りながらも地元・清水の期待の星を取り上げ新しい元号を飾るに相応しい内容で放送をしました。

望月紀久朗委員

2019年にラグビーワールドカップが開催され、権利の問題もありますがラグビーに関する放送を流したらいかがですか。

(佐野)

著作権、放映権等の問題もありますが、ラジオを通じてラグビーを盛上げていくことは考えていきます。

伊藤委員

中部横断自動車断道の開通時期はいつ頃になりますか。開通にあわせて何か、企画等ありますか。

望月一竹委員

静岡県側は19年中に開通予定ですが、山梨県側については地盤的な問題等もあり、まだ部分的な開通となります。静岡市も開通にあわせて企画を検討しています。

(佐野)

2019年度中には山梨県側も含めて全面開通になる見込みです。中部横断自動車道の開通以外にも、清水港は開港120周年の節目を迎えます。国際クルーズの拠点としての取り組みや、ラグビーW杯や東京オリンピック、パラリンピックの開催等により、県内外からのお客様の交流の増加が見込めます。エフエムしみず・マリパルの媒体、番組・CMを通じて地域住民への周知をおこなって参ります。イベントが集中しますが、イベントで終わらずに、清水の魅力や可能性を後世に伝えていきたいと思えます。

角替委員長

貴重なご意見をいただきありがとうございました。

4. 次回予定、その他連絡事項

① Jリーグ開幕ホームゲーム実況中継スケジュール

3月2日(土) ガンバ大阪戦中継

② 次回番組審議会日程

2019年3月13日(水) 午後1時30分～
場所；清水マリンターミナルビル2回会議室

③ その他

出席者全員一致で、今後番組開催の案内通知はFAXではなくて、メールで案内をすることになった。

5. 閉 会

以上